

第78回全国植樹祭 こうち2028

協 賛 募 集 趣 意 書

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・みどりに対する国民的理解を深めるため、天皇皇后両陛下の御臨席を賜るとともに、県内外から多くの参加者を迎えて開催される国土緑化運動の中心的な行事です。

令和10年春季、高知県において、昭和53年（第29回大会）以来50年ぶり、2回目となる「第78回全国植樹祭」を開催いたします。

本県は、日本一の森林率84%を誇り、豊かな森林資源は、古くから地域の経済や文化、住民の暮らしを支えてきました。こうした森林資源を生かすため、原木生産の拡大や再造林、担い手の確保などに取り組んでまいりました。また、全国に先駆けて「森林環境税」を創設し、災害や地球温暖化の防止、里・川・海を潤すなど、多面的な機能を果たす森林の保全活動を官民協働で展開してきました。

こうした中で、第78回全国植樹祭は、「黒潮に 恵み届ける 森づくり」をテーマとして、持続可能な社会の実現に向けて次世代へ豊かな森林を引き継ぐため、森林の役割や資源循環の重要性への理解を深め、街や山村に住む一人ひとりが森林を守る行動を促すとともに、中山間地域の基幹産業である林業の発展を後押しする契機としたいと考えております。

あわせて、全国からの参加者に「元気で豊かな、そしてあったかい高知県」を実感していただける大会となるよう、取り組んでまいります。

第78回全国植樹祭を成功させるため、企業・団体の皆様の幅広い御支援と御協力をいただきたく、出費多端の折、誠に恐縮ではございますが、何卒この大会の趣旨に御賛同いただき、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

第78回全国植樹祭高知県実行委員会

会 長 濱 田 省 司